

萌黄 (もえぎ) 通信



みなさん、お元気ですか？ 早いもので、もう11月になりました。今年も残り、2カ月と少なくなってきましたが、充実した日々をお過ごしですか？

先日、奥多摩湖手前の丹波山（たばやま）村に行ってきましたが、このあたりの峠はすっかり紅葉が始まっていました。最近、天気も爽やかで、お出かけしやすい時期なので、天気のいい日はドライブに持ってこいですね。また、勝沼ではワインの新酒が出回るころです。秋の山梨は見どころ満載ですよ。

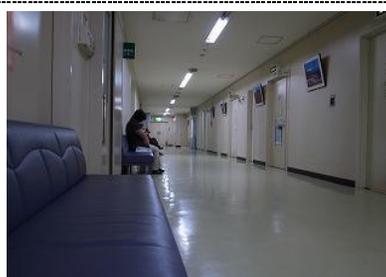
「妻の入院」

先月は、私の家内の胸にしこりが出来て、検査や摘出の手術のために入院しました。

約一週間という期間でしたが、家庭内では、今までの生活リズムが狂い、めまぐるしい一週間が過ぎました。年齢的にも、いろいろな症状が出るころなので、改めて健康の大切さを意識した月となりました。

幸いにも、術後の経過が良くて早めに退院出来ましたが、暫くは検査が続きそうです。

皆さまも、何か気になることがありましたら、放っておかないで早めの検査を心がけてくださいね。早期発見に勝るものはないですから・・・。



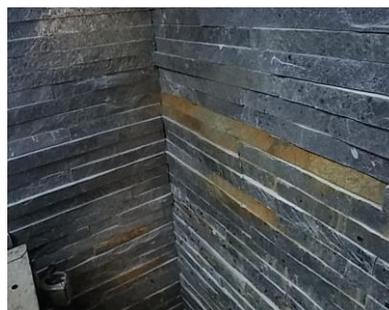
「スレートから出るサビの除去」

今月の石材メンテナンスは、マンションの新築現場からです。外壁にスレート板を張り詰めているのですが、茶色いシミが出て、少し見栄えが悪くなっています。

恐らく、スレート特有のサビシミだと思います。スレートには、天然石特有の鉄分が含まれていて、この鉄分が酸化して錆びついているのではないかと思います。

さて、サビシミ抜きですが、スレートなので、サビ抜き用の酸洗剤が有効です。しかし、マンションの外壁のためにサッシやガラスがあるので、酸性洗剤用の対策として、十分な養生をする必要があります。水道のホースは、施工の手元まで届くようにしておき、いつでも、すすぎ洗いや、洗剤が飛散した場合に、水養生を出来る体制にしておきます。

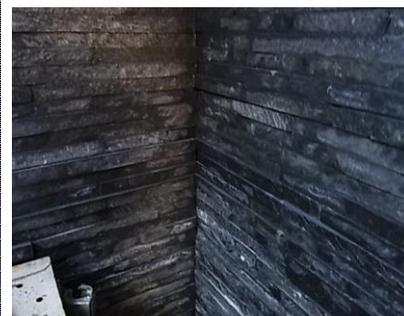
まず、全体を水道のホースで水打ちした後に、酸性サビ抜き剤を全体に塗布し、しばらく放置しておきます。それから、柔らかいパットで擦り、表面に層になっているサビを取り除いていきます。サビが取れたら、十分な水ですすぎ洗いをし、更に、最終的には、高圧洗浄で目地の隙間に残っているかもしれない洗剤の残留を取り除きます。



スレートからサビ発生



サビ抜き剤塗布



サビ抜き施工後

「安山岩の台座の化粧直し」

銅像の台座を、白御影石で作り変えて、銅像を載せましたが、銅像と一体になっている安山岩の方が、劣化で色抜けや白茶けてきています。こちらは、新材に替えることが出来ないなので、洗浄を行い、ウェットコート+補修でお色直しました。安山岩特有の横筋が大分目立たなくなりました。



（編集後記）先月は、妻の入院中に家事全般を行う機会が増え、特にアイロンかけは、独身以来の22年振りに行いました。自転車に乗るのと同じで、身体で覚えたことは忘れないものですね。何とかなりました。

萌黄通信 毎月1回発行

発行編集責任者 (株)ケイ・アンド・エス 堀内貢次 (ほりうちこうじ)

（東京出張所） 東京都港区浜松町1-1-10 5F タスク内

（電話）03-3431-1293 (Fax) 03-3431-7198

<http://www.e-kands.jp> (メール) info@e-kands.jp